

# プラグインハイブリッド車 日本列島縦断の旅

私たちZEVEXでは手作りの四輪駆動電気自動車を使い、様々な活動を行ってきました。風や太陽光からエネルギーを取り込み、それを使った間宮海峡冬季横断アタックや、CO2を車から一切出さない東海道ゼロエミッションの旅等の活動です。そしてその旅や冒険の過程で色々な事に気づきました。地球環境保全と車の未来を大テーマとして色々な事にチャレンジしてきた私たちは、「今できる事をすぐにやる。」をモットーに活動してきましたが、「地球温暖化待った無し！」の今、ZEVEXではこれまで培ってきた経験を基に、新しい取り組みを始めました。今回注目した素材は「プラグインハイブリッド(PHEV)車」。「今すぐに出来るプラグインハイブリッド車」の有効性をアピールするため活動を開始しました。

## なぜプラグインハイブリッドなのか？

現在世界的に自動車は、「電気」をエネルギー、動力源をモーターとした車へとシフトしつつありますが、未だハイブリッド車においてもCO2を排出する内燃機関のパワーがメインの駆動力となっています。自動車メーカーでは将来的に燃料電池車やピュアEVの実用化を目指していますが、まだ難問が多く、実用化には長い時間がかかりそうです。しかし最近では二次電池の性能も飛躍的に向上しており、パワー発生源の比率を内燃機関からモーターへ高める試みも始められています。このピュアEV実用化までの過渡期的マシンがハイブリッド車の一つであるプラグインハイブリッド(PHEV)車なのです。

## ZEVEXでは……

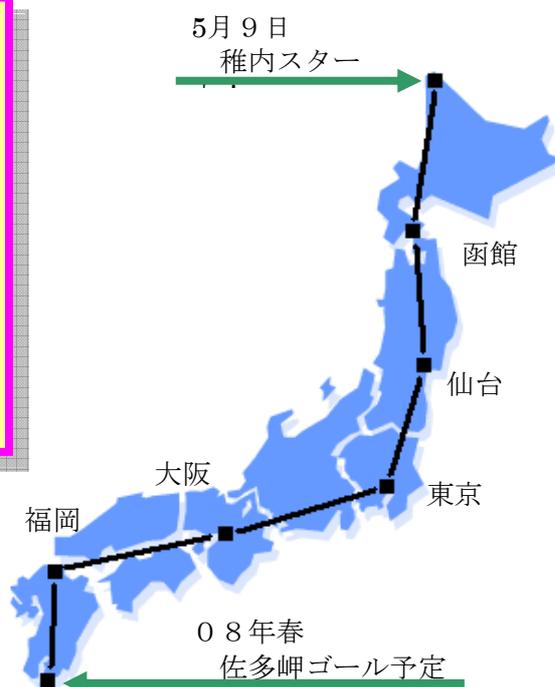
どれだけ簡単か？(といっても、従来の自動車に比べればずっと複雑ですが……)を証明するため、プロモーションを行います。「PHEV日本縦断の旅」と題し、一市民団体による、市販品レベルの手作りPHEVが出した実績・環境性能を広く世間に示し、多くの皆さんにその有効性を知って頂きます。また、メーカーの呪縛が無いZEVEXの立場を活かし、中立的な立場で客観的な情報を発信していきます。このような環境プロモーション活動を通じ、自動車メーカー等にプラグインハイブリッド車の早期開発と市場供給を促していきたいと考えています。これがZEVEXの考える社会貢献の一つの形です。そしてZEVEXでは今できる事をすぐにやってみます！

連絡先 090-8213-3216 (鈴木・携帯)  
suzuki@ironbarcup.com (鈴木・アドレス)  
ZEVEX HP <http://www.ironbarcup.com/zevex/>  
現在位置速報ブログ <http://blog.goo.ne.jp/zevex/>

地球温暖化対策

## PHEVは簡単！

PHEVと称されるプラグインハイブリッド車は従来からあるハイブリッド車技術の延長線上にあり、ちょっとした改良で製品化できるはず。地球環境悪化防止対策が待たなしの今、既存技術にちょっと味付けするだけで大きな効果が期待できるPHEVについて広く理解をして頂く必要があると考えます。



# 1stステージ 北の大地

北海道縦断

日程：5月9日～14日

## アタック車両と日程



### 「S J 2001」号PHEV仕様

5年間あまりの構想期間を経て1999年製作に着手し、2000年夏に完成したZEVEXの4WD電気自動車1号機。ウインチを搭載して本格的なオフロード走行にも対応可能な4WD電気自動車は現在でも世界でこの1台だけだ。今回のプロジェクトでは、この「S J 2001」号に排気量100ccのガソリン発電機2機と充電器を車載してプラグインハイブリッド化して使用する。

～日程～

- 5/9 1日目：宗谷岬9:30スタート～稚内市内～R40～豊富～天塩：(99.3km)
- 5/10 2日目：天塩～R232～留萌：(111.7km)
- 5/11 3日目：留萌～R232～滝川～R12～札幌：(153.8km)
- 5/12 4日目：札幌～R5～小樽～余市駅：22.4km～倶知安：(98km)
- 5/13 5日目：倶知安～R5～ニセコ～長万部駅：(80.6km)
- 5/14 6日目：長万部～八雲～函館フェリー乗り場：(127km)

## ドライバー紹介



鈴木一史 (ZEVEX代表)  
自動車雑誌「CAR JOY」(フリーペーパー)で自動車の環境問題に関する記事を連載する。  
自動車の環境問題に関する活動歴は古く、かつて4WDの専門誌誌上で「21世紀の有るべきくるま社会」を題材とした連載を執筆していた。  
本来は極限走破の技術を売りにする4WDオフローダーで、マレーシア・ボルネオ・タイラオス・ベトナム等のジャングルを4WDで走破した実績を持つ。



薄井 武信 (ZEVEX 技術主任)  
「日本EVクラブ」技術部員にして、「タニグチEVジムニープロジェクト」の技術主任。  
01年、「日本EVクラブ」の企画として電気自動車に改造したメルツェデスAクラスを駆り、約半年をかけてコンセントを借りながら日本一周を達成(2001年充電の旅)。電気自動車の製作・運用のベテラン。

奥石 知典(強化チーム)  
電気自動車に関しては全くの素人だったが、5年間ZEVEXの活動を通じて実力を養い、4WD電気自動車による厳冬期ロシア・サハリ州間宮海峡ゼロエミッション横断では、先発隊の副隊長を務めた。



上山 岳志(強化チーム)  
元モトクロスの選手で、地球環境に優しいオフローディングを実現したいとZEVEXに入隊した。その実力が仲間から強い信頼を受け、一昨年強化チームのメンバーとなる。合言葉は「地球大好き」。

